時事新報定價

時事新報は每號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價遞送料廣告料は左の如し

一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓〇月曜休刊

○時事新報社ヨリ直接ニ郵送スルモノハ右定價ノ外ニ一箇月十三錢ノ郵送料ヲ申受ク

時事新報廣告料（前金）

一行五號活字廿四字詰	一日限	一日以上六日迄	七日以上
一行ニ付	十三錢	十一錢	十錢五厘

本社へ寄稿に付

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を塡塞するより各社同一の記事を揭ぐるみと寡からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依賴せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論說を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんとを請ふ

時事新報

クリーヴランド氏の當撰

本日の雜報欄內にも見ゆる如く北米合衆國の大統領撰擧は愈よ去る八日を以て執行したるにデモクラチック黨候補者グローヴァ、クリーヴランド氏が大多數を以て當撰したりとの電報昨日東京に達したり回顧するに氏は千八百八十四年の撰擧に當撰して大統領となり四年間在職の後、同八十八年に再びデモクラチック黨の候補者と爲て現大統領ハリソン氏と爭ひたれども運拙く敗北して政權はレパブリカン黨の手に歸したりしが今年の撰擧にレパブリカン黨は又々ハリソン將軍を推して候補者と爲しデモクラチック黨は同じくクリーヴランド氏を推して互に競爭の末此度は局面一變して中原の鹿は端なくクリーヴランド氏の手に落るみとゝはなれり左ればク氏今日の境遇を評すれば之を東隅に失して之を桑楡に收るものにして前の失敗は却て今日の勝利に一層の光輝を添ふるの趣あり心中の得々想ひ見る可し元來クリーヴランド氏はデモクラチックの黨員には相違なしと雖も生來の氣品頗る高くして獨立不偏の議を執り漫に黨派の利益のみを目的として事を處するが如き鄙劣の擧動なしとて合衆國中何れの黨派にも屬せざる所謂獨立派の人々に重んぜらるゝのみならずレパブリカン黨の中にも此一點に就ては竊に氏に望を屬する者少なからず旁々以て氏の勢力を增したるの事實は疑ふ可らず然かのみならず此前の撰擧には投票の賣買非常に流行して兩政黨共に競ふて金力を利用したる中にもレパブリカン黨の散財は最も甚だしく總額三百萬弗にも達したりと云ふ程の次第なりしに今年は諸州何れも秘密投票を實行せしが爲め金錢の勢力大に衰減して投票の賣買前年の如くなるを得ざりしも是亦クリーヴランド氏の爲めに容易ならざる利益なりしみとならん如何となれば兩黨を比較して何れが道德心に富めるかは判斷するに難しと雖も實際デモクラチック黨はレパブリカン黨よりも遙に貧乏にして假令ひ金力を利用せんと欲するも不如意の事情多ければなり且つ前記の如く投票秘密とあればレパブリカン黨の人が自黨に背て敵方に投票するみとも甚だ容易なれば是れもク氏の當撰に力を添へたるみとならんと我輩の信する所なり

雜報

○米國大統領定る

去る八日を以て擧行せし合衆國大統領の撰擧は投票數の最も多き紐育州及びイリノア州等に於てデモクラット黨多數を占めクリーヴランド氏が大多數を以て當撰したる趣東京橫濱の諸方に電報達したりと云ふ

クリーヴランド氏

Grover Cleveland

クリーヴランド氏の父はリチャードと云ひプレスビテリヤン宗派の傳敎師にして九子を生む氏は其第五子なり千八百三十七年ニユーゼルセー州カルドウエルに生れ曾て紐育州知事に撰ばれて技倆を顯はし明治十七年の撰擧にブレーン氏と競爭して大統領に當撰し任滿ちて今のハリソン氏に席を讓り再び茲に當撰せしものなり左れば其傳記に關する事は屢々本紙に揭載し現に本年六月シカゴに於けるデモクラットの指名會に氏とスチーヴンソン氏が同黨の正副大統領候補者と定りし時に於ても之を揭げたれば（六月二十八日の紙上）改めて茲に記載せず

スチーヴンソン氏　デモクラット黨の勝利に歸してクリーヴランド氏が再び大統領となれば其副統領はスチーヴンソン氏なり即ち來年四月政府交替の後は大統領の補欠として兼て上院の議長なるべし氏は千八百三十五年十月廿三日ケンタッキー州クリスチャン郡に生れ普通敎育を受けたる後イリノア州ブルーミントンに轉居し法律を學んで千八百五十八年より代言人となり間もなくウードフォルド郡に移り盛んに業務を營み千八百六十四年より同六十八年まで州の撿事となり翌年再びブルーミントンに歸居し直ちに同市政治社會の領袖となり爾來引續いて今日に至るまで居を移さず前年クリーヴランド氏が政府に入りダイラス氏を驛遞總監とするに及んで同氏はス氏を以て副總監とするの所存なりしが事故ありてマルコルムへー氏を登庸し同氏辭職の後氏を擧げて任を襲がしめたり是れ千八百八十五年の事にして夫よりデモクラット黨政府の間引續き其職にあり而して本年シカゴに於ける同黨の指名會に於て遂に副統領に推撰されしものなり

スチーヴンソン氏

Adlai E. Stevenson

○賭博刑廢止の運動　賭博は社會の風儀を亂すのみならず往々にして人を强窃盜に導くの媒介となるより刑法には嚴重にその犯罪者を處分するの條項あり近來一種の有志者現はれ賭博刑廢止の事に就き其筋に建議し

○大坂に於ける牛疫發生の原因　は目下獸醫の取調べ中にて詳細の事は知り難きも今同府西成郡曾根崎警察署の取調べし所を聞くに先頃東京より神戶を經て岡山乳牛四頭を輸送せし內二頭は神戶の牛乳搾取業荒

併せて帝國議會にも申出でんと頻りに奔走せり而して東京にては所謂壯士と稱する者の內に此事に盡力するものあり故に兼て博徒の多き地方抔にては皆その風を聞いて起ち何れも氣脈を通じて運動するよし

右は唯我輩の推測を記して讀者の參考に供するまでなれども尙ほ撰擧に付き詳細の報を得たる上重ねて論ずる所ある可し

岡掛次郎方に引取りし處同…
る事あり夫より十月二十九…
北野村の牛宿中戶チエ（松本…
りし者ありて宿泊中一頭斃…
橋村の牛乳業吉田濟三郎方…
も同疫に罹り內一頭は斃れ
至り初めて彼の松本德松方
く斃れたるを彼德松は死牛
藁を以て掩ひ置きしに本月
なりしも最早他牛へ傳染し
頭斃るゝに至りし次第なり
防規則に違犯したるものな…
同地よりの通信あり

○幹部の設置　近衛輜重兵…
置き府下荏原郡上目黑村兵…
昨日陸軍省へ屆出でたり

○諸規程の改正　海軍省に…
服經理規程、治療品經理規…

○熊本製絲會社の紛議　同…
社するみとゝなり其後整理…
主古莊幹實氏派よりの請求…
に臨時總會を開き倉園又三…
題は該社の現在金四千七十…
の一派が主張せる說は該會…
たるものにして我々役員は…
勞あれば定款第五十一條の…
長以下諸役員の賞與金とし…
すと云ふに據り役員に配當…
野添英四郎氏派は右の現在…
て配當の方法を議定しあれ…
殊に定款第五十三條の會社…
るときは本社の所有物品を…
株高に配當すとあれば獨…
と論じ兩派の議論ますく…
を命ずべしと絕叫するもの…
席せしが散會後雙方とも…
れば曲直を法廷に爭ふに…

○北海道產米穀の品評　過…
北海道物產共進會の出品…
は此程府下の與三郎兵衛氏…
米問屋市場へ差廻し同事務…
縱覽に供したり同品の鑑…
くに（靑大豆）一種は時價…
黑目なるの遺憾あり（白大…
一斗九升、品質粒形とも…
の嗜好に適す（小豆）三種…
四升入合、品質、乾燥、粒…
耳好なれど粒の不揃を見…
は無比の品なるべし（黑豆…
升品質宜しきも需用の途…
價一斗五合乃至一斗一升…
（蕎麥）二種は時價二斗七…
製とも充分なれど他の一…
斗四升乃至二斗六升五合…
たる樣なれど外三種は云…
は時價一斗五升乃至一斗…
他の二種は乾燥あしく蟲…
一斗六升五合乃至一斗七…